

令和 7 年 10 月 31 日

「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、一昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

(1) J-PEAKS が拓く未来とは？

一 異分野融合をテーマに対話イベント「研究井戸端トーク」を開催

本学では、研究者の気軽な交流の場をインフラとして提供することを目的に、対話イベント「研究井戸端トーク」を 2020 年 12 月より開催しています。

今回は、「J-PEAKS ってなに？ 研究者が語る未来」と題し、J-PEAKS の重点領域である放射光、半導体、超物質、バイオ分野の第一線で活躍する研究者が登壇。それぞれの研究の魅力や、分野の垣根を越えた連携の可能性について、ざっくばらんに語り合います。学内外の研究者・大学院生、企業・一般の方どなたでも参加いただけますので、皆様のご参加をお待ちしております。



研究井戸端トーク 『J-PEAKS ってなに？ 研究者が語る未来 ～放射光×半導体×超物質×バイオの融合が拓く可能性～』

【日時】 11 月 27 日(木) 16:30~18:00

【開催形態】 現地 & オンライン (Zoom) ハイブリッド開催

【現地開催場所】 広島大学ミライクリエ多目的スペース

(東広島市鏡山一丁目 4 番 5 号 *東広島キャンパス南側)

【参加対象】 学内外の研究者・大学院生、企業・一般の方どなたでも！

【内容】 話題提供者からの短い話題提供後、自由なディスカッション

【定員】 約 30 人

【参加費】 無料

【登壇者】

- 司会・ファシリテーター (放射光)
 - ・奥田 太一 教授 (放射光科学研究所)

話題提供者

- ・【半導体】 横川 凌 助教 (半導体産業技術研究所)
- ・【超物質】 小鳥居 祐香 准教授 (大学院先進理工系科学研究所)
- ・【バイオ】 青井 議輝 准教授 (大学院統合生命科学研究所)



【参加登録はこちら】

<https://hcfhs.hiroshima-u.ac.jp/research-strategy/idobata-talk/news/5576>

(2) 放射光科学研究所が「実験実例集」を公開しました

広島大学放射光科学研究所（HiSOR）は、放射光を活用した先端研究を紹介する「実験実例集 2024（日本語版・英語版）」と、研究所の活動を紹介する動画を公開しました。

HiSORのビームラインは、物質の性質に関わる電子構造や電子のスピン状態を世界最高水準の高解像度での可視化、また生体高分子の溶液中でのリアルタイム分析など、独自の先端計測技術を有しています。実例集では、この独自の技術により「物質が見える化」し、材料・生命・環境など多様な分野で展開されてきた研究成果を収録しています。

HiSORはJ-PEAKS事業の重点拠点として、放射光を軸に異分野融合研究を推進し、新たな学際的知の創出を目指しています。HiSORとの共同研究にご興味ある研究者や企業の皆様、ぜひ実例集をご覧ください。



【実験実例集 2024】

<https://hsrc.hiroshima-u.ac.jp/topics/20251003.html>



地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的とした事業。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。

広島大学は2023年度に採択され、2028年度までの6年間で総額55億円の財政支援が予定されています。

【J-PEAKS 特設ウェブサイト】 <https://j-peaks.hiroshima-u.ac.jp/>



【お問い合わせ先】

学術・社会連携室
未来共創科学研究本部
研究戦略部 研究戦略グループ 前田
TEL:082-424-5656
Mail: gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp

J-PEAKSってなに？ 研究者が語る未来

……放射光×半導体×超物質×バイオの融合が拓く可能性……

「J-PEAKS」って聞いたことありますか？

広島大学は、文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択され、令和6年度より始動しています。現在本学では、「放射光による物質の見える化技術」を中核に、半導体・超物質・バイオといった異なる分野が垣根を越えてつながり、新しい産業の芽を地域から生み出すための研究と連携の仕組みづくりを進めています。でも、実際にはどんな研究が行われているの？そんな素朴な疑問にお応えすべく、今回はJ-PEAKSの重点分野で活躍する研究者3名が登場し、それぞれの専門分野で展開されている最先端の研究内容をわかりやすくご紹介します。さらに、一見バラバラに見える分野がどうやって“融合”していくのか。未来のコラボレーションの可能性について、研究者たちがざっくばらんに語ります。研究者・学生・企業の方など、どなたでも大歓迎！
広島大学の新しい挑戦、ちょっとのぞいてみませんか？

2025 **11/27** 木 16:30 ▶ 18:00

内容

第一部
簡単な話題提供

第二部
参加者も含む自由な対話

※軽食・ソフトドリンク提供、アルコール実費販売

対象

どなたでも
学内外の研究者・大学院生、企業・一般の方々 etc

開催形式

現地会場 | ミライクリエイティブ多目的スペース
ハイブリッド開催（現地&オンライン（Zoom））



申込は
こちら

<https://forms.office.com/r/0Y0PFRUBE9>

司会



放射光

奥田 太一 教授
放射光科学研究所

放射光を用いた光電子分光、特にスピン分解光電子分光を用いて物質表面特有の電子状態を研究しています。また、表面研究の新しい装置開発も行っています。

話題提供



半導体

横川 凌 助教
半導体産業技術研究所

IoTやAI社会へ向けた最先端半導体材料の物性評価を行っています。また、デバイス作製にも取り組み超低消費電力化と無給電素子の創成を目指しています。



超物質

小鳥居 祐香 准教授
先進理工系科学研究科

専門分野はトポロジ。結び目理論の基礎研究の他、他分野との共同研究にも積極的に取り組まれています。WPI持続可能性に寄与するキラノット超物質拠点メンバー。



バイオ

青井 議輝 准教授
統合生命科学研究科

自然界に数多い“培養できない微生物”を独自技術で分離・培養し、その特性を解明しています。また産業応用に向けた技術開発にも取り組んでいます。